

育む 広める 緑を育む子どもたちを応援します

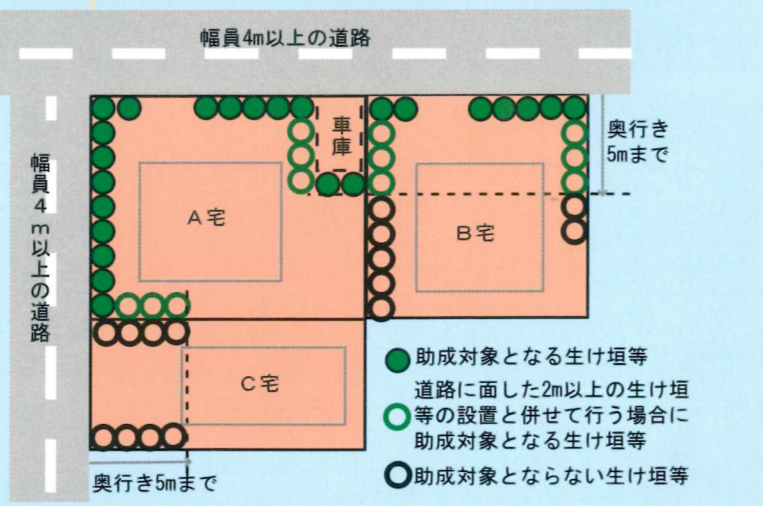


中学生の体験学習（たけのこ栽培）
 長岡京市緑の協会では、「京の子ども夢・未来体験活動（職場体験活動）」の活動の場として西山公園子どもの森を提供しています。参加する中学生は、地元の農家の方達の指導により、冬季の施肥・敷きわら・客土（土入れ）作業の体験、そして4月のたけのこの季節には、掘り方を体験しています。

長岡第十小学校バラ委員会
 長岡第十小学校のバラ園では、毎年6月「バラまつり」が開催されます。地域住民や保護者にお披露目され、交流の場として賑わっています。このバラ園は、6年生のバラ委員会が栽培していますが、財団法人長岡京市緑の協会では、バラ管理のお手伝いをしています。

緑豊かなまちに向けて活用してみませんか？

生け垣等設置費助成交付制度
 長岡京市では、緑豊かな景観を守り育てるために、生け垣などの設置について助成を行います。助成の種別は、生け垣を新設、ブロック塀等を撤去してその部分に生け垣等を設置、作り替えです。また、景観形成に寄与すると認められる生け垣設置の場合は、助成金の割増があります。この制度はこれまで市において運用されていましたが、平成23年4月1日より財団法人長岡京市緑の協会が運用することになりました。



長岡京市の緑に関する情報発信中！

財団法人長岡京市緑の協会のブログは、スタッフが 찾은 市内の緑に関する情報を沢山発信しています。市内各所で活躍する緑のサポーターの活動紹介もありますので、アクセスしてみてください。このブログで、あなたも長岡京市の情報ツウになれるはず！

<http://nagaokakyo-midori.blog.eonet.jp/>

発行：財団法人 長岡京市緑の協会
 〒617-0812 京都府長岡京市長法寺谷田9番地
 電話：075-952-1900 Fax：075-952-1905
 E-Mail：nagaokakyo_midori@gaia.eonet.ne.jp



財団法人長岡京市 **緑の協会** だより No.13

まちの発展を見まもり続けて200年

長岡京市には、市内の緑を増やし守り続けることを目的に、樹容が景観上特に優れている健全な樹木などを市が指定し、樹木の所有者の協力により維持管理を続けていただく「保存樹木」制度があります。

市の中心にある開田土塁公園（戦国時代の開田城跡に残る土塁）の地で、200年前からこのまちの発展を見まもり続けているクスノキは、保存樹木の指定を受け、周辺が開発されていく中でも守られました。

市内には、現在15本の保存樹木があります。財団法人長岡京市緑の協会は、まちの宝である保存樹木が健全に生きる環境を維持できるよう所有者を支え、より多くの市民に存在を知らせ、大切に見まもっていただけるよう、情報を発信していきます。

指定番号 二号
クスノキ
 幹周り 3.8m
 樹高 20m
 枝張り 20m
 樹齢 200年

財団法人長岡京市緑の協会は、市内の緑の保全、育成を行うとともに、市民への普及を行う組織です。このたよりの各情報には、右のようなマークがつけてあります。マークは3種類あり、緑を「まもる」「育む」「広げる」ための取り組みを表しています。

